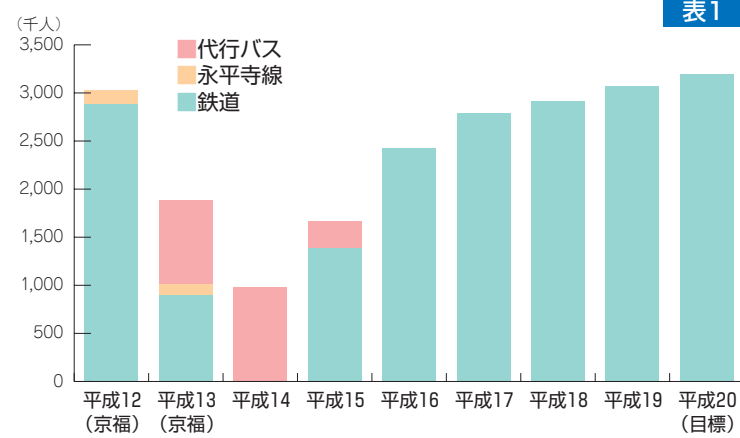


えちぜん鉄道開通5周年

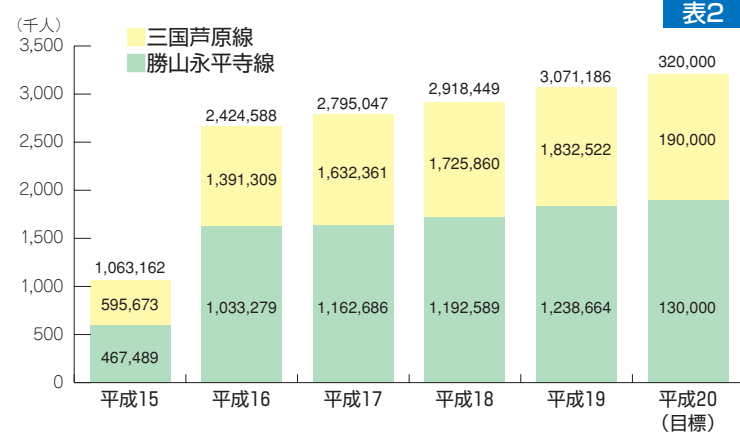
創業期から成長期

えちぜん鉄道(株)は平成15年7月20日に部分開通、そして10月に全線開通し、今年が開通5年を迎えます。この間、えちぜん鉄道による企業努力もありますが、なにより市民の皆様のご協力により平成19年度年間乗客数307万人(前年比5.2%増)を達成しました。利用者の増加に伴い、えちぜん鉄道支援事業補助金(欠損補助金)も減少しており、勝山市としては平成19年度当初6455万9千円を想定していましたが、5040万円と減額になっています。今後も、より一層の電車利用促進へのご協力をお願いします。

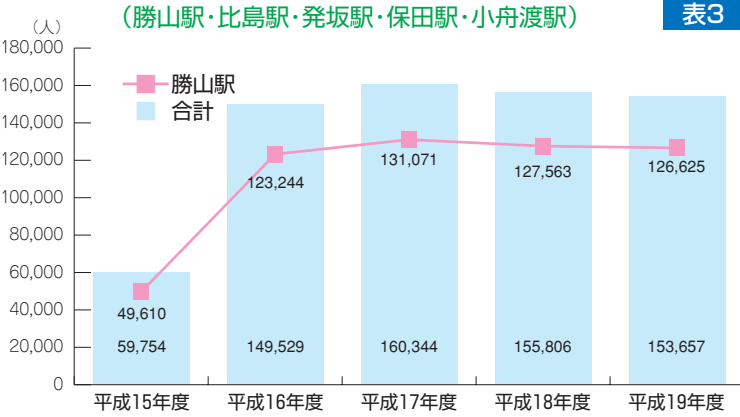
電車利用者数の推移



路線別分析 えちぜん鉄道乗車人員



勝山市内駅乗車人数



市内での乗車人数は減少傾向

勝山永平寺線、三国芦原線の両線とも、乗車人数は年々増加しており、平成18年度には京福電車当時の利用者数を超え、平成19年度も順調に増加しています(表1、2)。しかし、勝山市内駅での利用者数の推移をみると、平成17年度をピークに、年々わずかながら減少しています(表3)。電車利用の意識を高め、市民一人ひとりが電車に乗る機会を増やしましょう。

えちぜん鉄道開通5周年イベント(予定)
今年、えちぜん鉄道は開通5周年を迎えます。これまでの感謝と沿線市町の交流を図るため、記念イベントを企画しています。

- **勝山市会場**
とき▼8月15日(金)～16日(土)
ところ▼勝山駅
とき▼10月11日(土)～12日(日)
ところ▼かつやま恐竜の森 (つまいもん祭り)
- **福井市会場**
とき▼10月19日(日)
ところ▼えちぜん鉄道福井口駅会場
※その他、沿線市町においても開催予定

問 えちぜん鉄道お客様相談室
0120-0840-508 (生活環境課) ☎ 88-8104

6月定例会市議会

1億9112万6千円増額の一般会計補正予算などを可決

6月定例会市議会が6月10日から25日までの日程で開かれました。

山岸市長は招集のあいさつで、「災害に強い安全で安心なまちづくりを精力的に進めていく。」と、耐震化促進に取り組みことを表明しました。決まった主な内容は次のとおりです。



招集のあいさつをする山岸市長

● **予算**
勝山市一般会計は1億9112万6千円を増額し、総額を113億6212万6千円としました。増額補正の主な内容は、各施設にお

- **その他**
その他、3つの議案が可決されました
- **条例等**
市税条例の一部改正が承認されました。
- **委員の推薦**
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
久保 純児(本町4)

勝山市地域職業相談室 愛称は「マイワークかつやま」に決定!

勝山市地域職業相談室の愛称を募集したところ、市内外から20点の応募があり、このたび、室谷圭子さん(大野市在住)の「マイワークかつやま」に決定しました。室谷さんは、相談室を訪れた際、この募集を知り「なじみ深い『ワーク』という言葉と『かつやま』を合わせるといいな。」との思いから、応募されたとのこと。



市長から記念品を受け取る室谷さん

採血器具キャップ 使い回し禁止

勝山市において、平成18年度、19年度で実施しました糖尿病予防教室などでの、自己血糖測定器の不適切な使用によって、市民の皆様にご心配をお掛けすることとなり、心よりお詫び申し上げます。今後、市民の皆様には、安心して保健事業にご参加いただけるよう、体制を整えて参りたいと存じます。また、肝炎についてご心配な場合は、次の制度がありますのでご案内します。

肝炎ウイルス検査のご案内

- ① **福井県緊急ウイルス検査**
検査の対象者▼県内にお住まいで、次のいずれかに該当するかた。ただし、平成20年4月1日前に肝炎ウイルス検査を受けたかたを除きます
○平成4年以前に、輸血を受けたかた
○大きな手術を受けたかた
○平成6年以前に、フィブリノゲン製剤の投与を受けたかた、またはその可能性があるかた
○非加熱血液凝固因子製剤の投与を受けたかた、またはその可能性があるかた
○長期にわたり、血液透析を受けているかた

問 奥越健康福祉センター ☎ 66-2076

②勝山市肝炎ウイルス検査

- 検査の対象者▼市内にお住まいの40歳以上のかたで、過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがないかた
負担金▼
B型肝炎・C型肝炎 1700円
B型肝炎のみ 1200円
C型肝炎のみ 1700円

すこやか健康相談

毎週水曜日
午前9時～11時30分

申・問 福祉健康センター「すこやか」
①番入口 健康長寿課 ☎ 87-0888

※①②の検査は、ともに事前予約が必要

